

2020年09月15日

【格付維持】

Bank of China Ltd.

発行体格付： A+ [格付の方向性：安定的]
短期債務： a-1

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

中国の4大国有商業銀行の一角で、総資産規模は中国第4位。中央匯金投資有限責任公司を通じて政府が実質的に過半を出資しているうえ、預金、貸し出しのシェアも高い。格付はBank of China自体の収益基盤・財務基盤の評価をベースに、中国政府との強固な関係も考慮している。

新型コロナウイルスに対応した利下げなどで2020年は純金利マージンが圧迫される可能性が高い。政府は国内経済を下支えするため、金融機関に対して貸出金利や手数料の引き下げなどでの支援を求めている。利益を確保するには経費の厳格な管理が欠かせない。

不良債権比率の上昇は抑制されている。貸出先が大企業中心であることや資産の質の改善に取り組んできたことに加え、政府による経済対策が実施されていることも影響している。新型コロナウイルスや貿易摩擦の影響で不良債権の増加はしばらく続く可能性もあり、その動向を注視していく。

2020年6月末の預貸率は80%台で比較的安定している。2020年第2四半期(4-6月)の平均流動性カバーレッジ比率は140.71%で、規制要件の100%を上回っている。調達基盤は安定している。

【格付対象】

発行者：Bank of China Ltd.

| 名称 | 格付 | 格付の方向性 |
|-------|---------|--------|
| 発行体格付 | A+ (維持) | 安定的 |

| 名称 | 格付 |
|------|----------|
| 短期債務 | a-1 (維持) |

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html>をご覧ください。

信用格付に関わる事項

| | |
|----------------------------|--|
| 信用格付業者 登録番号 | 株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。 |
| 主任格付アナリスト | 小林 正樹 |
| 信用格付の付与について 代表して責任を有する者 | 住田 直伸 |

| | |
|--|---|
| 信用格付を付与した日 | 2020年09月15日 |
| 主要な格付方法 | 事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2018.05.31] 金融機関等に共通する格付の考え方 [2020.03.23] 預金取扱金融機関 [2019.02.21] |
| 上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html | |
| 評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html | |
| 格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html | |
| 格付関係者 | Bank of China Ltd. |
| 注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。 | |
| 利用した主要な情報 品質確保のための措置 | 決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。 |
| 情報提供者 | 格付関係者 |
| 信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。 | |

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。